

ご挨拶

幹事長 水田勉

(60年理・62年博前・平成元博後退学)

広島化学同窓会会員の皆様、益々ご清栄こととお喜び申し上げます。平成25・26年度の幹事長を拝命いたしました。水田勉と申します。どうぞよろしく願いいたします。前藤原照文幹事長の後任として、本同窓会の発展に尽力する所存です。

本会は、昭和4年の化学教室創設以来歴史を刻み84年の長きにわたって運営されてきました。事務局の世代交代も進み、今年より幹事長を仰せつかりました私の学歴には平成の文字が加わっております。時の流れとともに同窓会を取り巻く環境は大きく変わってきました。とりわけ、従来の同窓会名簿をご覧いただきますとわかるとおり、個人情報の保護の観点から住所や勤務先を空欄もしくは略式にされている会員がほとんどを占めるようになってきました。情報化社会においては、個人情報がどのように悪用されるか見当もつかず、会員の皆様は防衛策として公開を控えざるを得ないことは、致し方ないことです。もちろん、本会事務局では会員各位の個人情報は適切な管理の下で把握しております。クラス会開催など必要があれば、本会会則に則り提供することも可能です。しかしながら、一方で名前だけしか載っていない各クラスの名簿は、安否の確認くらいの用しかなさず、かつてのように〇〇くんは今どうしているだろうということに答えてくれるような近況報告の役割はもはや途絶えつつあります。

一方で、昨今の情報は、伝達するメディアが紙媒体から電子媒体へと変化しました。これにより、紙媒体では伝える側から受け取る側への一方通行の情報の移動のみであったものが、インターネットを介した情報化社会では、受け取る側から必要な情報を請求したり、あるいは自ら情報を発信することが出来るようになりました。同窓会でも上記の同窓会名簿の問題に直面し、紙媒体での情報提供に限界を感じております。そこでこの度、広島化学同窓会全国幹事会の承認を経て、インターネットを介した同窓会名簿の管理・閲覧サービスを開始いたしました。これにより、会員間で「より多くの情報を、より便利に、より安全に」利用できるようになりました。これを機会に、広島化学同窓会が会員相互の情報交換の場としてより一層発展できるように努めてまいります。